

目 次

・ 総括研究報告書

ポスト国連開発ミレニアム開発目標における熱帯アフリカマラリア根絶可能性に関する研究

研究代表者 金子 明 …………… 1

・ 分担研究報告書

1. Acridine Orange染色法の改良によるマラリア原虫血症の高感度迅速診断法の開発

研究代表者 金子 明
連携研究者 木村政継…………… 8

2. マラリア撲滅プログラムにおける G6PD 欠損症スクリーニング法改良の試み

研究代表者 金子 明
連携研究者 寺本(木俣) 勲 …… 19

3. 集団治療によるマラリア撲滅活動に付随した媒介蚊コントロールとモニターリング
分担研究者 皆川 昇 ……………25

4. ヒト赤血球異常症

分担研究者 平山謙二……………27

5. アフリカ・マラリア対策史序説

分担研究者 脇村孝平 ……………28

6. 西ケニアにおける *K13-propeller* 遺伝子の多型解析

分担研究者 五十棲 理恵 ……… 33

・ 研究成果の刊行に関する一覧表…………… 37

・ 研究成果の刊行物・別刷…………… 38

